

広報



まつざき

2008
(平成20年)

6

No. 529



石部「赤根田村百笑の里」田植え祭 (5/17・18)

一市三町合併協議会

(下田市・河津町・南伊豆町・松崎町)

合併協議会設置

住民投票に委ねる

五月二日に開催した松崎町議会第四回臨時会において、住民発議により審議していただくことになった「南伊豆地区一市三町の合併協議会設置について」の議案については賛成少数(賛成四、反対五)で否決されました。同日に開催された下田市、河津町、南伊豆町の各市町議会では賛成多数にて可決されました。

この結果を受けて、町長は、五月八日に住民投票の実施を請求し、これを受けた選挙管理委員会では、同日に住民投票日程を協議し、次表のとおり決定しました。

住民投票日程

月	日	内容
5月22日	(木)	投票期日等の告示
5月23日 ~31日	(金) (土)	期日前投票の開始 8:30~20:00
6月1日	(日)	投票

他市町と同議案審議結果

下田市	可決	賛成12、反対1
河津町	可決	賛成7、反対3
南伊豆町	可決	賛成6、反対4

発言要旨

五月二日に開催された

第四回臨時会で

請求代表者は

○ 住民発議の有効署名は六百七十三人で、多くの住民が合併協議会設置を望んでいると考えられる。

○ 松崎の発展を願い、努力するのが大人の責任。合併協議会を設置し、広義な見方対等な立場で協議してもらいたい。

賛成議員は

○ 今回の住民発議を民意と受け止めるべき。

○ 合併のデメリットをメリットに変えることが町議会の義務。

○ 四市町が対等に話し合える機会を逃してはならない。

反対議員は

○ 一市三町の合併には良いところが一つもない。

○ 合併協議会設置は即、合併につながる。

○ 住民発議の有効性に疑問を感じる。

第4回臨時会否決後に
行われた記者会見で

請求代表者は

○ 残念の一言。

反対議員の考え方がまったく変わっていないので、非常に残念だった。

町長は

○ 住民投票を実施するということは最善の方法ではないが、このままだと松崎町と賀茂郡の将来がなくなると考え、住民投票で民意をはかりたい。



住民投票とは？



平成十七年四月に施行された「市町村の合併の特例等に関する法律」第四条第十項では、地域住民の意向がより反映されるよう、住民発議による合併協議会設置の議案が議会で否決された場合に、市町村の長は合併協議会の設置について、選挙人の投票の実施請求をすることができると定められています。住民投票の結果、有効投票総数の過半数の賛成があった場合には議会が可決したものとみなし合併協議会を設置することができます。

【問合せ】

企画観光課 (42) 3964

東海地震に備える

耐震補強事業の紹介



これは平成19年3月に起きた能登半島地震で倒壊した家屋の様子です。
倒壊した家屋の大半が昭和56年以前の旧建築基準で建てられた木造住宅でした。

電話 **1** 本で申込み

専門家の

無料耐震診断

対象住宅：昭和56年5月31日以前に着工した一戸建て木造住宅
電話による申し込みで診断が受けられます。町は、無料で専門家（静岡県耐震診断補強相談士）を派遣して耐震診断を行い、診断後に住宅の耐震性の説明を行うとともに一般的な相談にも応じます。

2/3を補助

補強計画

の作成

補助額：96,000円/戸を上限（費用の2/3以内）

耐震診断の結果、耐震性が低い（1.0未満）と判定された住宅について、詳細な建物の調査を実施し、どのように補強するかを検討する補強計画の作成に対して、補助金が受けられます。補強計画は、静岡県耐震診断補強診断士などのいる建築士事務所が行います。

30万円の補助

耐震補強工事

補助額：30万円/戸を上限

高齢者（65歳以上）のみの住宅は、50万円/戸を上限
耐震補強計画で、総合評点1.0未満の住宅を0.3以上あげて、1.0以上とする耐震補強工事に補助金が受けられます。また、耐震補強工事で税金（所得税・固定資産税）の割引も受けられます。

【問合せ】産業建設課（42）3965

※補助金を受けて補強計画を作成、補強工事を実施する場合は、契約前に申請が必要となります。

より安全に

家具の固定

補助額：災害時要援護世帯は、8,000円を上限（費用の2/3以内）

一般世帯は、6,000円を上限（費用の1/2以内）

震災時、家庭内家具等の転倒による被害を防止または軽減するため、町内の専門知識を有する方（大工・建具職人等）が行う家具等の固定に要する経費に対して、補助金が受けられます。事前に申請が必要になりますので、担当にお問い合わせください。

【問合せ】総務課（42）3963

平成二十一年度

主要事業の紹介

着手

石部漁港整備事業

平成二十一年度から二力年にわたり、石部漁港整備事業を行います。この事業は、地域再生計画「にぎわいのある」/みなとまち「づくり」により観光客の増加による地域活性化を図ることを目的に行われます。

石部地区は、温泉、海水浴場や露天風呂のほか、棚田などの観光資源があります。最近は、夏季以外の季節にも人気のシーカヤックをはじめ、海釣りなどに多くの人が訪れています。

今後、観光客の誘致及び漁港利用者の利便性を図るため漁港環境施設の整備を行っていきます。

今年度は、漁具干場、臨港道路の舗装、転落防護柵、駐車場休憩所の整備を行います。

予定事業費 八百万円

【問合せ】

産業建設課 (42) 3965



南郷農地基盤整備事業

南郷湯ヶ原地区では、平成十九年度から三力年計画で、不耕作農地の解消および地域農業の活性化を目的に区画整理や農道の新設などを行う基盤整備事業を進めています。

今年度は、主に二・一畝の区画整理(換地)を行い、入り組んだ耕作地を整形し、農作業の機械化が進むよう取り組みます。

予定事業費 二千九百万円

【問合せ】

産業建設課 (42) 3965



乳幼児医療費助成事業

乳幼児医療費助成制度とは、乳幼児が健康保険証を使って病院などにかかったときの費用の自己負担分が助成されます。

所得制限は従来どおりですが、十月から開始予定です。

予定事業費 五百万円

【問合せ】

健康福祉課 (42) 3966

平成十九〜二十一年度

継続事業の紹介

松崎中学校耐震補強事業

《完成》

松崎中学校の校舎本体の耐震補強改修工事が、平成二十年三月に終了しました。

工事は、校舎の十八個所に巨大な鉄柱のブレースを設置し、また構造上必要と判断された箇所に耐力壁の設置や増強を行い、補強計画に示されたIS値一・二五を確保することができました。

さらに、補強工事に併せて、老朽個所の改修工事も実施しました。

事業費 約二億八千万円

《今年度の予定》

平成二十一年度においては体育館及び技術科棟の耐震化を図ります。鉄骨ブレースによる補強と老朽化した部分の改修を計画しており、三月末までに完了の予定です。

これにより松崎中学校の校舎・体育館全ての耐震化が完了し、

安全な学校づくりが推進されます。

工事が始まりますと、皆さんには体育館の利用制限、また近隣の皆さんには二年続けての騒音などにより大変ご迷惑をお掛けしますが、ご理解ご協力をお願いいたします。

予定事業費 一億四千五十万円

【問合せ】

教育委員会 (42) 3971



平成十九年度

主要事業の紹介

完成

長者ヶ原遊歩道整備事業

平成十八年度からの継続事業として整備が進められていた長者ヶ原遊歩道整備工事が完成しました。十九年度に整備されたのは石部棚田から長者ヶ原を結ぶ延長約一キの遊歩道と東屋一棟、案内看板一基を県の観光施設整備補助金を活用し整備しました。

ヤマツツジの時期を中心に多くのハイカーたちの利用が見込まれます。

事業費 約一千万円

【問合せ】

企画観光課（42） 3964



三聖苑駐車場整備事業

道の駅花の三聖苑に駐車場が増設されました。桜の時期には多くの来場者があり駐車場が不足していたことから、花時計横の空き地を舗装造成し、普通車四十台分のスペースを確保しました。

これにより従来の駐車場を加えると普通車八十七台、大型車四台の駐車が可能となりました。

テニスコート改修事業

町営総合グラウンドにテニスコートが人工芝コート三面とハードコート二面の計五面あります。その内のハードコートは利用が少ない状況でした。この利用率を高めるために、利用の多い人工芝に張り替えました。また、テニス以外にフットサルなど多目的の利用が出来るよう改修を行いました。



事業費 約八百五十万円

【問合せ】

企画観光課（42） 3964



利用範囲の広がったテニスコートで体力の増強・維持にご利用ください。

事業費 約六百万円

【問合せ】

教育委員会（42） 3971

平成十九～二十一年度

継続事業の紹介

旧焼却跡地周辺公園整備事業

【完成】

町では平成十九年度から三年計画で、旧雲見焼却場跡地を中心とした公園整備事業に着手しました。

十九年度には旧焼却場跡地（名称・花沢園地）と高通山入口の用地（名称・高通公園）にホタル水路や芝生広場、ツツジ花壇、駐車場などを整備しました。

また、高通公園内には、訪れる観光客、ハイカーや町民の皆さんが安心して利用できる、身障者用トイレも併設した公衆トイレを整備しました。

事業費 五千六百三十万円

《今年度の予定》

平成十九年度から継続して実施している旧雲見焼却場跡地公園整備の二十年度事業は、十九年度に整備した旧焼却場跡地及び高通山入口の公園間を結ぶ遊歩道を整備します。

この遊歩道は、石部の棚田から国道を経由して、ヤマツツジの生息地である高通山への登山コースや長者ヶ原ハイキングコースに直結する遊歩道となり、整備された公園も休息の場として利用できます。

予定事業費 二千五百二十万円

【問合せ】

生活環境課（42） 3969





地域包括支援センター を「存知ですか。」

こんな時は
地域包括支援センターに
「相談ください。」

「介護のことを知りたい。」
「介護サービスを使うには、
どうしたらいいの？」
「寝たきりにならないか不安
だ。」
「忘れっぽくなったので、お
金の管理が心配。」
「知らない人に、高い物を
売りつけられた。」

「隣の一人暮らしのおばあさ
んのことが心配。」
「近所に住むお年寄りが、家
族から虐待を受けているみ
たい。」
など、お年寄りの方が抱える
健康・生活の悩み、ご家族が
抱える介護の問題など、高齢
者に関わる相談をお聴きして、
適切なサービスにつなげてい
くのが、地域包括支援センタ
ーです。
お気軽にご相談ください。

【問合せ】
地域包括支援センター
(健康福祉課内)
(42)3966

山本勝俊さん(大澤)へ 静岡行政評価事務所長より 感謝状が贈呈されました

松崎町行政相談員の山本勝
俊さんに静岡行政評価事務所
長から感謝状の贈呈がありま
した。
この贈呈式は、五月十五日
に静岡で開催された行政相談
委員全体会議の席上で執り行
われ、日ごろより業績が顕著
な委員に対して表彰されるも
のです。
山本委員には、これからも
地域住民の身近な相談窓口と
してのご活躍をお願いします。



【問合せ】
窓口税務課 (42) 3968

松崎文芸

— 短歌 —

イベント・催し紹介

松崎高校文化祭「双獅祭」

「今を届ける、笑顔につなぐ」
をテーマに、各クラスや文化部
を中心に、さまざまな発表が行
われます。

【日時】 6月14日(土)・
6月15日(日)
10:00~14:00
※一般参加は15日のみ

【場所】 松崎高校
【内容】 ビッグパネル展示、
吹奏楽部の演奏、バ
ザー、古本市など

【問合せ】 松崎高等学校
TEL 42-0131

※例年、9月に行っていた文化
祭が今年度から6月に変更とな
りました。

まぼろしに幼あそべり廃校と
なりたる庭に銀杏散り敷く
平馬文枝

八重が咲きひと重が咲きて水仙の
ひとむら雅をかもし出しある
中村宣子

十八年の忌の日廻れどウイスキー
片手の遺影は今日もほほゑむ
端山きち枝

そっと呼ぶに振り向きくれぬ母の背が
遠ざかりゆく西風のなか
高橋浪子

正月十日なれど咲きあるいち輪の
桜のこゑの励ましを聞く
山本しづ子

ふる雪にさそはれ紅葉は舞ひ散りて
真白庭に紅の絵をかく
飯野ふさ

仏壇の上に揚げある亡き夫の
ほほみます写真一枚
坂倉のぶ

まちのびろいっす

田んぼをつかった花畑 無料花摘み

今年も五月一日から六日まで那賀の大規模花畑が花摘みに無料で開放されました。

訪れた人達は、汗ばむような陽気の中、見頃を迎えたツマシロヒナギクや矢車草、ひなげしなどの花摘みを楽しみました。

六日間の来場者は九千人を超え、三月からの全期間では、昨年より約八千人多い、六万一千五百二十人が訪れました。



第六回 高通山 ハイキングつじまつり

五月十一日(日)に雲見の高通山で「第六回雲見温泉高通山ハイキングつじまつり」が行われました。

訪れた人達は、時折、小雨の降るあいにくの天候でしたが、満開のヤマツツジや変化に富んだ伊豆西南海岸、駿河湾などの絶景を楽しみました。当日は、雲見地域おこしの会による猪汁やところてんなどが無料で振舞われました。



赤根田村百笑の里 田植え祭

五月十七日(土)、十八日(日)の両日、石部の棚田「赤根田村百笑の里」で田植祭が行われました。

今年も過去最高となるオーナー百組、トラスト会員三十六人(四十四口)の申込があり、当日は、県内外から約三百三十人のオーナー、トラスト会員が集まり、初夏を思わせる晴天の中、地域の人達と一緒に田植えを楽しみました。



那賀川河畔を花街道へ

長く春の香りを漂わせていた菜の花も終わり、那賀川河畔は葦が青く茂ってきた。那賀川河畔を葦原でなく花の河原にしていきたいと考えている。

菜の花で河原を彩ろうと今年も種まきをさくら会の方皆さんにお願いした。

種まきが遅く芽は出ないかもしれないと忠告されたがその忠告が当たり芳しくない結果で思ったような花の咲きではなかった。しかしながら雑草が茂っているよりも良かったのではないかと思う。

来年は上手に咲かせたい。

それと、紫花菜(あまり多くはないが、以前は宮の前橋周辺に良く咲いていた。)という紫色の花が咲く別名を花大根という花を蒔こうかなどと考えている。

菜の花の黄色と紫花菜

町長室からこんにちは ⑦⑧



松崎町長
深澤 進

の紫色と良いバランスではないかと思う。また、この秋には河原の葦原をコスモスの河原にして「那賀川コスモス街道」としてアピールできないか。河原にコスモスはミスマツチかなとも考えるが、やってみることも必要である。川風にそよぐコスモスの河畔にピクニックを楽しむことができなにかと思っただ次第です。

町の人口と世帯

(平成20年4月30日現在)
 () 内は前月比
 総人口 8,233人 (+ 4人)
 男 3,902人 (+ 2人)
 女 4,331人 (+ 2人)
 世帯数 3,150戸 (+ 9戸)
 転入 40人 転出 33人
 出生 5人 死亡 8人

(4月届出分)
戸籍だより

おくやみ申し上げます(死亡)

地区	氏名	年齢	届出人
明伏	松原 溥	75	壽美子
南区	米澤さだ子	91	良之
池代	小林初雄	84	誠
石部	稲持正之	60	朋和
江奈2	飯塚たか子	88	佐藤三枝子
江奈2	江間末光	90	藤井春雄
江奈2	石田和枝	54	行雄

おめでとうございます(出生)

地区	氏名	性別	保護者
桜田	莉子	女	清水憲司
峰	蒼己	男	山本貴一
江奈2	亜海	女	関亮一
江奈2	倫花	女	八木保久
小杉原	萌香	女	佐藤瑞卓

※この欄に掲載を希望されない場合は、お申し出ください。

町の交通事故

平成20年4月30日現在
 () 内は前年対比
 人身事故 9件 (- 2)
 物損事故 32件 (- 2)
 死者 0人 (± 0)
 傷者 14人 (- 2)

保健師だより

家族が助けるお年寄りの口腔ケア

入れ歯を使ったことのない介護者から、入れ歯をどう手入れしたらいいかわからないと相談を受けることがあります。家族が注意すべきポイントは二つ。入れ歯を「入れたままにしない。」

「外したままにしない」ことです。

入れ歯を入れたままで、みがいている人がいるのですが、それでは口の汚れがほとんど落ちません。毎食後入れ歯を外し、入れ歯と口をきれいにしましょう。入れ歯はバネなどの細かい部分を重点的にみがいて下さい。歯みがき剤を使うと入れ歯が削れてしまうため、せっけんや中性洗剤、水洗いでもよいでしょう。口の中は、入れ歯と接していた歯が特に汚れます。

また、入れ歯を外したまましていると、入れ歯をはめない生活に慣れてしまい、やわらかい食事が多くなります。放っておくと、かむ力が衰えて、入れ歯を入れてもかむことが出来なくなってしまう。入れ歯を使ってかむことで脳の血流が増し、認知症を防ぐだけでなく、唾液の出がよくなり、消化を助けます。

地域交流通信

松本市安曇地区から
 グリーンシーズンが
 幕を開けました。

安曇地域内の主要な観光地へは、国道から分岐する県道を利用しなければ行くことができません。

上高地の河童橋周辺も標高が千五百メートルに及ぶため、上高地に通ずる県道は凍結や積雪によって十一月十六日から冬季は閉鎖されていましたが、大型連休を前に通行止めも解除され、今年も四月二十七日に上高地開山祭が行われました。



当日は寒かったものの、日曜日と重なったことや天候に恵まれたため、河童橋の袂では多くの招待者や観光客が見守る中でシーズン中の安全を祈願しました。

写真は、神事の模様と奥穂高岳方面の風景です。

支所の周辺でも五月というのに朝夕はストーブを使用する機会が多く、一向に暖かくなるように感じますが、花などは例年と同じ時期に目を楽ませてくれていきますので、松崎町からお越しになる五月末日の上高地は、二輪草やシャクナゲなどの花を、ゆつくり楽しんでいただければと思います。

